

好きって

K a b r u x L a i o s —adultonly—

好き



18+
ADULT ONLY

その夜も
ライオスの下に
向かっていた

勿論、彼と一緒に
過ごすためだ

今日もあなたの
部屋にお邪魔しても
よろしいですか？
少し、酒と
ツマミも持って
きたんです

こんばんは

ライオス

…いや、
今日は帰って
くれないか

けれど、



ライオスと恋人
になってから
何度も繰り返した夜を



初めて断られた



好きって言った!

画：ともお



何かあったんですか？

ウツ

ギクッ



ド

…今日の会議の資料です…

ワッ…



仕事にも支障をきたしますから

なら、早くそうしてください

ドモ…

善処するよ…



彼に謝らないといけないんだけど



うん…まあ俺が悪いんだ



そこまで心配はしていませんが

なんだか拗れそうです…



とは言っても、業務はいつも通りできているし





言われたことない!!
気がする!!

んーんーんーの
お前の胸に
お前の胸に
お前の胸に
お前の胸に

ライオス
キスしましょ

ん!!?

好き
好き
好き

ライオス

.....
!!



告白は友人関係を
崩したくないという
思いで仕方なく
受けた可能性もあるし...

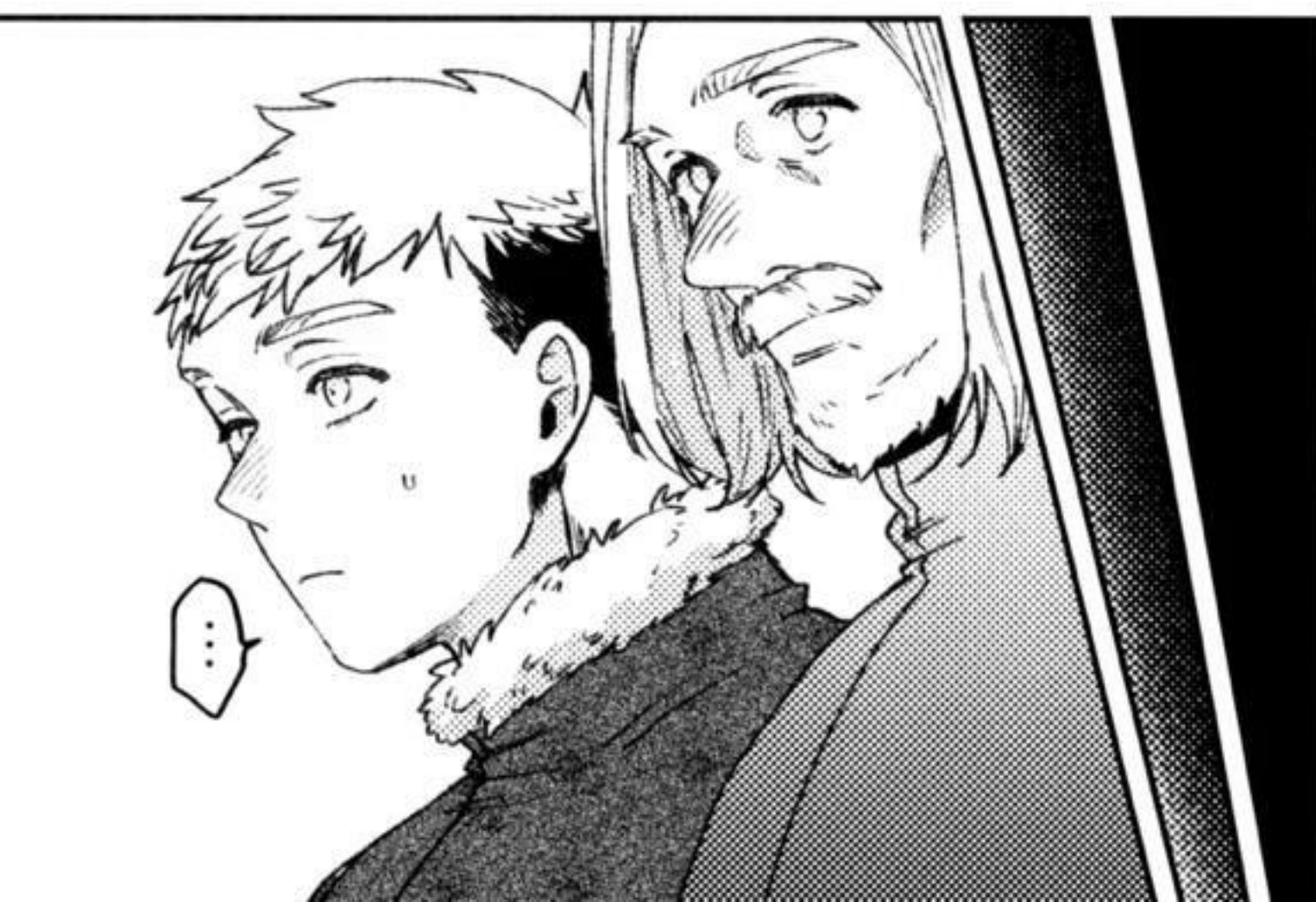


そもそも本当に
俺が好きで了承
してくれたのかも
わからない

いや
ならやっぱり
俺のこともう
好きじゃないとか?



まさか本当に
別に好きな人が
出来たとか...?
いや、ライオスに
限ってそんな
訳ないだろ



なら身体を重ねた
のはそれが理由で...?
それであれば
本当に辛くて
あのように言
ったのかも...



あつ
ありがとう

今日の
資料です…



ウーン

昨日は
何も…?

なんか
悪化して
ませんか？

本当に何を
したんです



どよ〜ん



はい

今日来国される御方は
新しく貿易をする
国の外交官です

トールマンの多い
かなりの大国です



まあ…
それはさておき

今日の会談は
大切なものです

カブルーさん



不安ですか

うん

うん…やっぱり、
名前も不安だけど
こういう話し合いは
本当に苦手だなあ



今回は国交樹立
の挨拶と貿易に
ついてを話し合う
こととなっています

以前に
この国で開かれた
パーティーに参加
されていたので

名前はきちん
と覚えておいて
ください





いやはや、
これは申し訳
ありません

本日は私の娘も
同席させて
いただいても
よろしいでしょうか

以前カブール様を
パーティで見掛けして
一目惚れしたようで



…ほう



事前には
無かった
お話ですが

勝手な真似を
お許し下さい…



でももし
ライオスがこの話
を進めてしまったら…



何…
ドゥ
そんな
で…!?
またややくしく
なるだろ…!





…もし

いつも私を支えてくれており彼にも傍で支える存在が必要だと私も思います



彼は確かに優秀で見た目も良いですしその気持ちはよくわかります



もしライオスが俺を手放したとしたら…

俺は



ただ

では！



とても大切な存在です

カブルーはずっと俺の傍にいてくれる

部下であり友人であり



どうしても俺には譲れないものがあります



それに彼は私の恋人
でもあるのです

私も彼のことを
支えたい

決して
譲れません



あ…

恋人…

—では

本題を
始めましょうか

ああ
すまない

そう…

ですか…





さもない
大木まだ

早く
あの時のことを
謝らないと

今夜にでも
彼のところに
行こう



いやでも
言えてよかった

改めて
カブルーが好き
だと思えた

大木
まだ



片持ちスマ
フェイス

彼とするのは
妻く気持ち
いいし

でも



…いいや
嫌という
訳では無い
んだと思う



でもあまり
行きたく
ないな

セックス
は嫌だし



彼にはもっと
自分を大切に
してほしいのに…


それに一番
の理由は…



普段から忙しいのに
食事を抜くし
不眠だからと
寝酒もする


そんな不健康
な生活を
しているのに

大事な睡眠時間
を削ってまで
俺としたがる



あれだけ好き
を全身で

素直に真っ直ぐ
伝えられてると



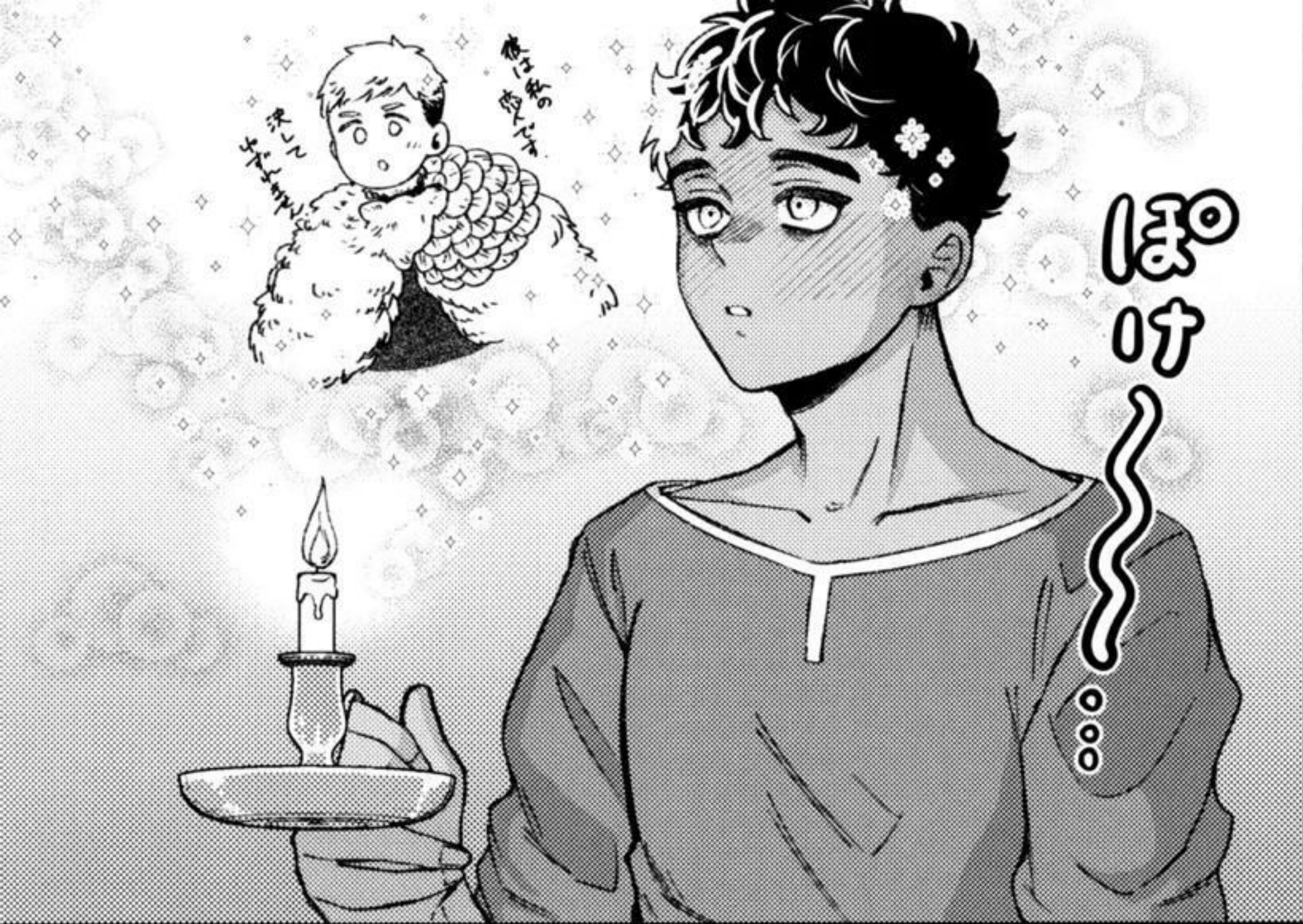
気持ち良くて
溺れてしまって

自分がおかしく
なりそうで怖い

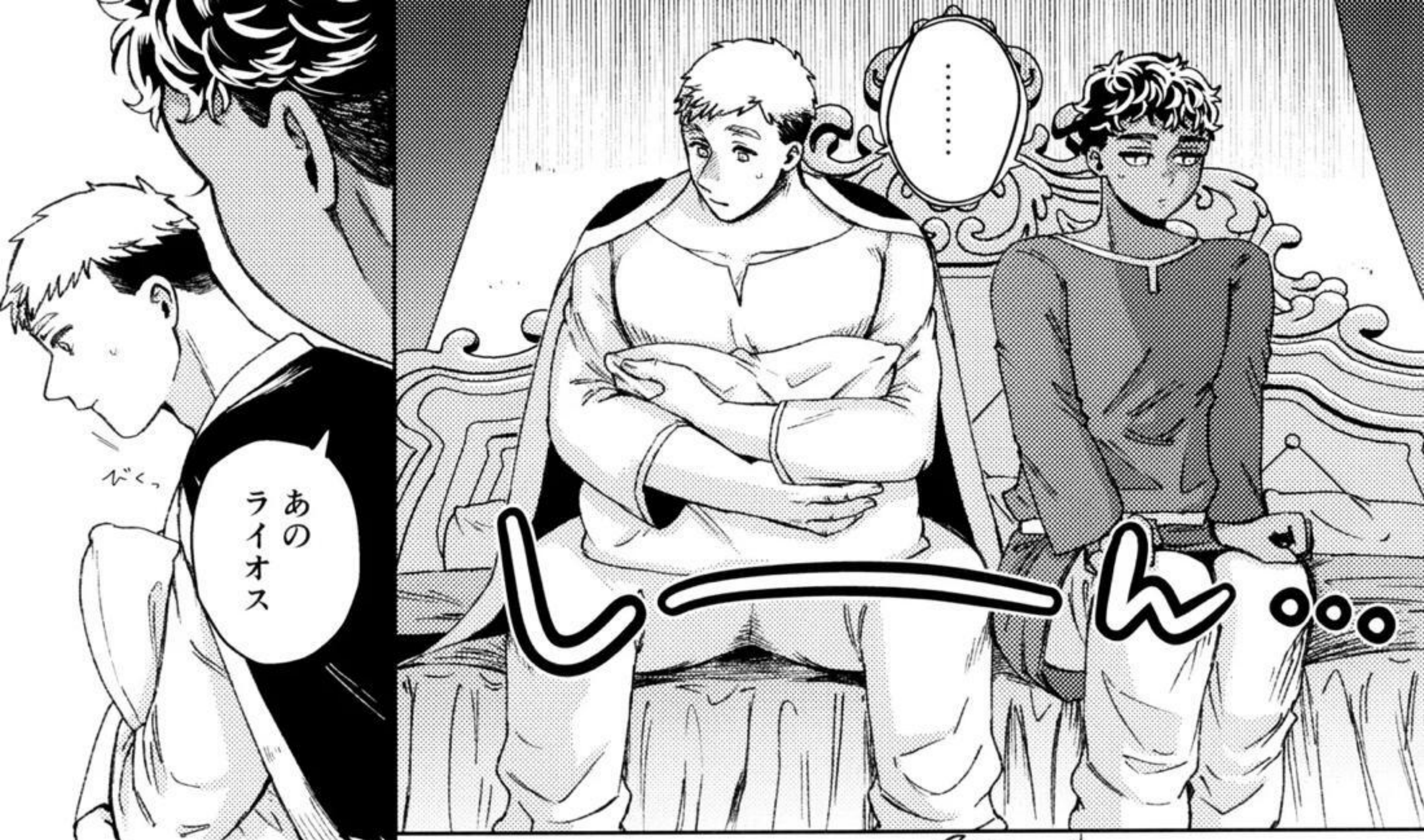


……っ
ふん









あの
ライオス

びく



カブルー…

う、うん



この間のこと
話しても
いいですか？



あなたは本当に
俺のことが好きで
恋人になりましたか？

あ…それは俺も
言いたいこと
があっ



ライオスがあの時
何故断ったのかを
ずっと考えていました
がその前に聞きたいこと
があります

断られた理由について色々考えたんです

本当は好きでもない俺とするのが辛かったんじゃないかとか他に好きな人が出来たのか?なんて

そうして気付きました

あなたから俺が『好き』だと聞いたことないって

それでも

今日ライオスにはっきりと恋人であると言ってもらって嬉しかったです

…けど俺はあんたの考えてる恋人だと言ったけれどもあんたの気持ちはどうなんですか

ライオスは俺のこと本当に『好き』ですか?

泣…!!?

エッ? アツ…

すっ

すっ…ッ

んっ…

ド
うわっ

やっぱり好きじゃないんですね…? あなたが友人関係を崩したくなくて告白に答えてくれたんですよね 本当にすみません…

なら今まで俺とのセックスも苦痛でしたよね…

ああ俺はなんてことを土下座じゃ済まないですね 死刑ですか死刑ですね 何の刑にしましょう 俺は何でも受け入れます

カ、カ、カブ?

ち、違う





俺は
あんたの隣に

俺と触れ合うことが
嫌だと言うならば
もうしなくてもいい

あんたに触れ
られなくたって

居られれば
それでいいんだ



君が好きだと
言えず不安に
させてしまっ
て
すまない

本当はちゃんと伝え
なければいけない
と思って君の下に
行こうとしたんだ



俺の言葉が本当に
足りていなかった



俺は

君が好きだ

君と触れ合うのも好きだ



君は格好良くて仕事も出来てずっと俺を支えてくれてる

俺を一番に思ってくれていることが伝わってくるし

それが嬉しい

けどな



君が食事を抜いたり睡眠時間を削るほど俺は君を心配するし

疲れて寝ている君に無理に動いて欲しくない

自分を蔑ろにしてまで俺の傍に

それが嫌だったんだ



俺もカブルーが大切なんだ

君にはもっと自分を大切にほしい

だから君が
自分を大切に
するのなら

その分俺は
君に沢山触れる
ことができるんだ

今までの分も

これからも

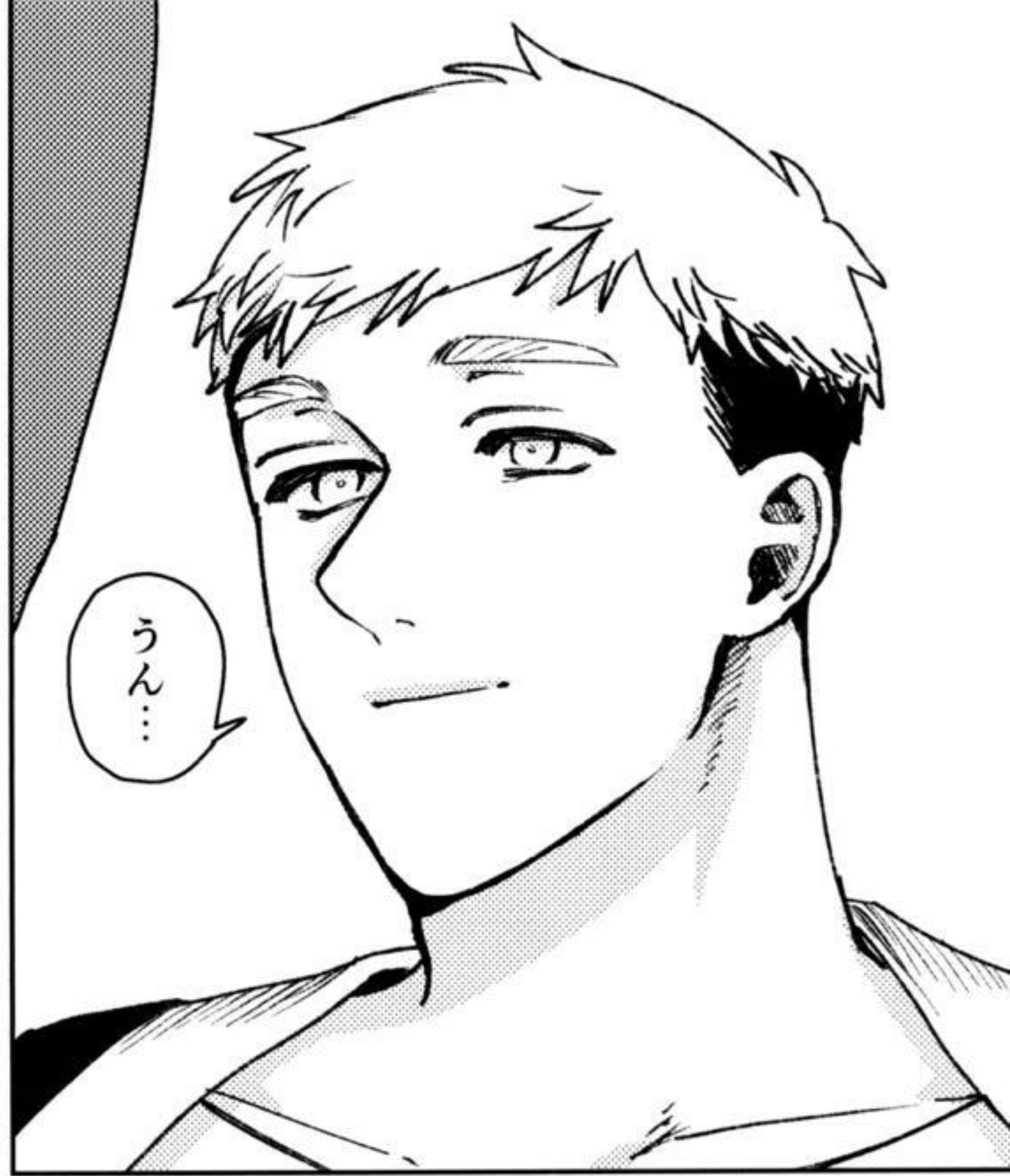
……!

俺がもっと自分の
ことをしっかり
できたら

そ

それって

あなたにまた
触れてもいいって
ことですか!?





ライオスが

素直に
言ってくれてる!!









…ああ

この幸せが

ド！

ド…

キ…



続くように

…頑張ろう

ん？



おはよう
ございますー！

ライオス！



おはよう

ああ…



元気になって
よかったですね

まあ…
うん



朝ご飯は？

ハイ！
朝はサンドイッチ
を頂きました！

しっかり
寝た？

それは
勿論！

疑うなら
あちらのメイドに
聞いていただければ

いや…



カブルーが常に
元気な状態

それは
即ち：



健康的な生活
をするのは
いいことだ

ただ



これからは
俺の腰が

死んでいくと
いうこと……

カブルー

ライオス

カブルー

ライオスがカブルーに
またお触り禁止を言い渡す
のはまた別のお話

マルシルに回復魔法
もつとしっかり
教えてもらおう

おしまい♡

【あとがき】

この度は『好きって言って！』を読んで頂き本当にありがとうございます！
最初はスケベだけのアホエロ本にしようと思っていたのに、ただカブライに
イチャコライチャコラさせてしまっただけの本になってしまいました。

カブがライに振り回されて百面相をしているところを少しは描くことが
できたかなと思っておりとても満足です。

カブライ末永く幸せであれよと願っております♡

ともお

- この作品はフィクションです。実際の人物・団体・作品などには関係ありません。
- この本は個人が非公式に発行したものです。そのため、公式設定に準拠していません。
- 18歳未満の閲覧は禁止です。
- 本書のあらゆる転載・複製・データ化を禁じます。
オークション・フリマアプリでの出店の他、発行者が指定する以外の方法で売却する
ことも禁じます。

発行日	2026/02/23
発行サークル	めしどころ
発行者	ともお
連絡先	hanawo8434@gmail.com
印刷所	サンライズ



Delicious In Dangeon
unofficial fanbook
Kabru×Laios
20260223 presented by
Meshidokoro/Tomoo

